

令和4年度第2次募集
新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程入学者選抜試験問題

一般選抜

材料生産システム専攻

社会システム工学

B6

小論文

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題冊子は、表紙を含めて全部で2ページある。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入すること。
- 4 受験番号は、各解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、120分である。
- 6 下書きは、問題冊子の余白を使用すること。

首相官邸のホームページに掲載されている「SDGs アクションプラン 2022」には、以下の重点事項が示されている。これらの重点事項から 2 つを選択し、選択した重点事項への取組みに際して、工学が重要な役割を果たす例を挙げ、その役割について日本語もしくは英語で具体的に論ぜよ。工学の分野は問わない。選択した重点事項 1 つに対して、工学が重要な役割を果たす例はいくつ挙げても良い。なお、解答の字数に制限は設けないが、解答用紙 2 枚以内に収めること。また、選択した重点事項が 2 つに満たない場合は減点し、3 つ以上の重点事項を挙げた答案は無効とする。

「SDGs アクションプラン 2022」に示されている重点事項

- 1 あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現
- 2 健康・長寿の達成
- 3 成長市場の創出，地域活性化，科学技術イノベーション
- 4 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備
- 5 省・再生可能エネルギー，防災・気候変動対策，循環型社会
- 6 生物多様性，森林，海洋等の環境の保全
- 7 平和と安全・安心社会の実現
- 8 SDGs 実施推進の体制と手段